

報道関係者各位

2026年6月26日

水 ing 株式会社

## 岐阜県山県市立美山中学校の企業訪問を受け入れました

水 ing 株式会社（社長：安田真規 本社：東京都港区）は5月29日、水 ing グループが取り組む社会課題や国内の水インフラ（水道、下水道等）のすばらしさ、そして、それを自分事として理解いただく活動の一環として、同校の中学三年生全員の企業訪問を受け入れました。尚、同校の受け入れは2024年5月に続き2回目となり、当社本社内の企業訪問対応は今回で11回目となります。



講義後、汐留本社内で（生徒さんや保護者の同意を得ています）

### 【背景】

同校では、修学旅行における学習プログラムの一環として企業訪問を実施しており、社会との関わりや将来の職業観を育むことを目的としています。

当社は、水道・下水道など暮らしを支える水インフラの役割や社会課題への取り組みを伝えることで、生徒の皆さんが社会を支える仕事への理解を深め、自らの将来について考えるきっかけとなることを願い、本訪問を受け入れました。

## 【当日の様子】

当日は、浄水場や下水処理場の運転管理を担うフィールドエンジニア（現場技術者、以下 FE）2 名と FE の人材育成などを担当する部門の社員が講師を務め、講義を実施しました。

講義では、水インフラを自分事として意識してもらうよう、クイズ形式を取り入れながら、①安心安価で飲める日本の水道水の魅力②バーチャルウォーターとは③当社グループの仕事内容④技能五輪国際大会への挑戦の意義について解説しました。

当社の事業紹介の一例として、FE の業務を紹介しました。運転管理、水質分析、設備点検に比べ、災害時には全国各地の現場で日々対応していることや、安全で安心な「水」が当たり前に見える背景には多くの人の仕事があることを伝えました。

さらに、技能五輪国際大会「水技術職種」の元日本代表選手が、具体的な競技内容や大会への挑戦によって自分自身が成長できたこと、現状技能五輪国際大会へ唯一参加している企業である当社グループのチーム力や総合力の強みについても説明しました。



講義中の様子。引率の先生も含め 30 名以上が来訪しました



技能五輪国際大会「水技術職種」について、詳しく説明する元日本代表選手

#### 【講師役を担当した当社グループ社員のコメント】

「日々当たり前に使われている『水』が、多くの人々の仕事によって支えられていることを伝えました。今後も水や水インフラをより身近に感じてもらえるよう、積極的に取り組んで行きたいと考えています」

「私たちの仕事に興味を持って質問をしてくれた姿が印象的でした。あらためて、生活を支える仕事の責任感を実感することができました」

#### 【生徒さんたちからの感想（抜粋）】

「水が飲めるのは当たり前ではなく、たくさんの人々が努力されているからこそ水道水が簡単に飲めることが分かりました。感謝を忘れずにおいしく水を飲んでいきたいです」

「水に関する仕事や機械を動かす仕事に興味を持つことができました」

「2028年に愛知県で行われる技能五輪国際大会を観戦してみたいと思いました」

水 ing グループは、今後も企業訪問対応を通じ、地域の水インフラ持続のために、「水」の魅力を次世代に伝える活動に取り組んでまいります。

#### ◇水 ing（すいんぐ）グループについて◇

水 ing(読み：すいんぐ)は、「生命の源である『水』を通じていつまでも社会に貢献し続ける『ing』」を経営理念に掲げ、水処理施設（浄水場、下水処理場、汚泥再生処理センター、し尿処理場、民間施設等）の設計・建設から運営、維持管理までをトータルに手掛けています（運転・維持管理の拠点は、国内約 300 か所）。

“水の先をつくれ。”というブランドメッセージのもと、地域の暮らしの課題に目を向け、安全安心な水環境を提供し続けるとともに、水を通じて、暮らしと街の未来を支えています。

（公式 WEB サイト <https://www.swing-w.com>）

問合せ先：広報部

Tel:03-4346-0612

E-mail : [pr.news@swing-w.com](mailto:pr.news@swing-w.com)